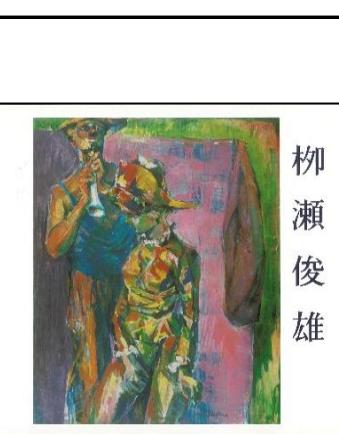
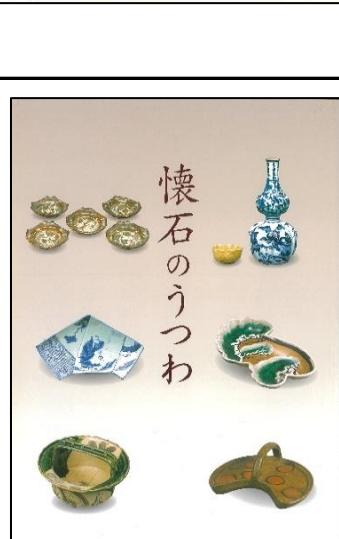
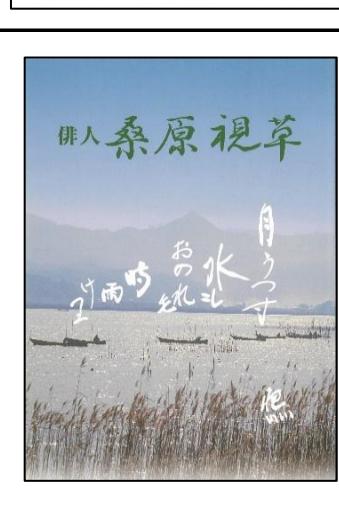
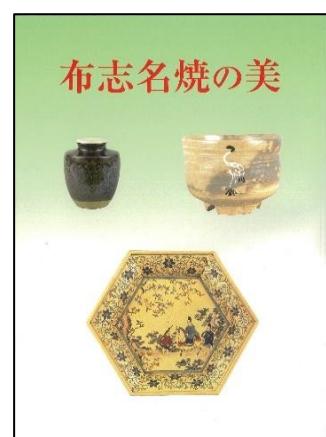
	<p>平成6年</p> <p><b>春にちなむ名品展</b> 編集・発行 出雲文化伝承館 価 格 310円 頁 数 カラー・モノクロ35ページ 体 裁 B5判 内 容 江戸時代を中心に中央画壇で活躍した作家また出雲地方出身作家で当地方に秘蔵されている春にちなむ絵画、彫刻、漆芸、陶芸の約60点を紹介。</p>
	<p>平成17年</p> <p>新・出雲市誕生記念 <b>新 出雲市の芸術家</b> 監修 藤間 亨 編集・発行 出雲文化伝承館 価 格 1,540円 頁 数 カラー・モノクロ63ページ 体 裁 A4判 内 容 出雲ゆかりの画家・書家・彫刻家・文化人等約60名の作品を紹介。</p>
	<p>平成19年</p> <p>没後30年 <b>柳瀬俊雄</b> 編集・発行 出雲文化伝承館 価 格 770円 頁 数 カラー44ページ 体 裁 24.1cm×26.4cm 内 容 出雲ゆかりの洋画家で、日展や光風会で活躍した柳瀬俊雄氏の魅惑の芸術を35点により紹介。</p> <p><b>※ 在庫、残りわずか！</b></p>
	<p>平成20年</p> <p><b>懷石のうつわ</b> 編集・発行 出雲文化伝承館 価 格 1,540円 頁 数 カラー・モノクロ95ページ 体 裁 A4判 内 容 数寄者が茶事に用いた唐物、和物の懷石の“うつわ”を通じて、日本人が独自の美意識で培ってきた奥深い美の世界を173点の優品により紹介。</p>
	<p>平成21年</p> <p><b>俳人 桑原視草</b> 編集・発行 出雲文化伝承館 価 格 1,540円 頁 数 カラー・モノクロ32ページ 体 裁 B5判 内 容 現代出雲を代表する俳人・桑原視草の情緒あふれる俳句や色彩豊かな俳画約100点と郷土俳句研究の業績を紹介。</p>

平成23年



## 布志名焼の美

編集・発行 出雲文化伝承館

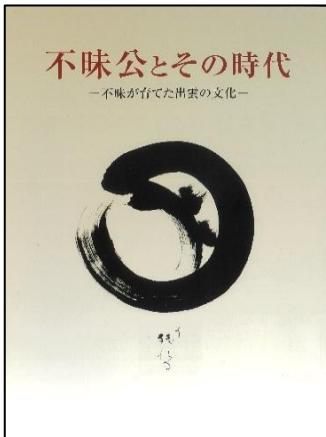
価 格 1,540円

頁 数 カラー・モノクロ69ページ

体 裁 A4判

内 容 江戸時代から明治時代を中心に茶道具や座敷で用いられた郷土の雅陶  
布志名焼の美の変遷を約170点の作品により紹介。

平成23年



## 不昧公とその時代 -不昧が育てた出雲の文化-

編集・発行 出雲文化伝承館

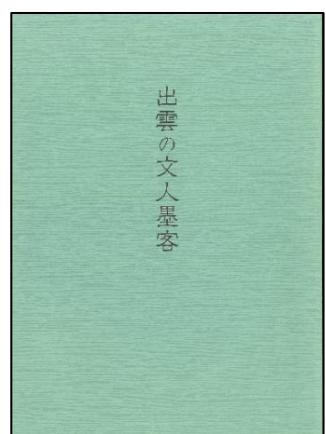
価 格 3,090円

頁 数 カラー・モノクロ71ページ

体 裁 A4判

内 容 松江藩七代藩主・松平不昧ゆかりの作品とともに、不昧が育てた出雲の  
文化の一端を105点の作品により紹介。

平成24年



## 出雲の文人墨客

編集・発行 出雲文化伝承館

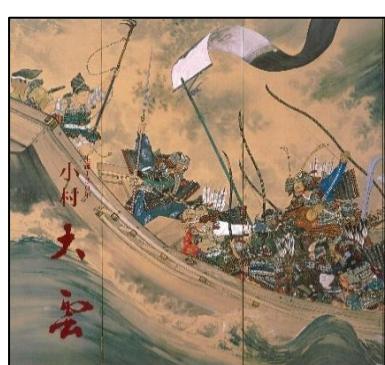
価 格 1,540円

頁 数 モノクロ53ページ

体 裁 A4判

内 容 江戸から昭和初期の出雲ゆかりの文人・文化人の書画を通じて、その人物と  
作品の魅力を紹介。

平成25年



生誕130年

## 小村大雲

編集・発行 出雲文化伝承館・平田本陣記念館

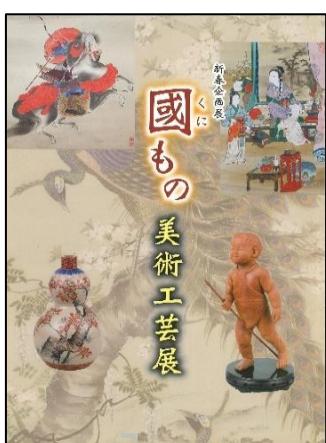
価 格 2,060円

頁 数 カラー・モノクロ86ページ

体 裁 24.1cm×25cm

内 容 明治後期から昭和にかけて文展・帝展を中心に活躍した小村大雲の生涯を  
69点の作品により紹介。

平成26年



## 國もの美術工芸展

編集・発行 出雲文化伝承館

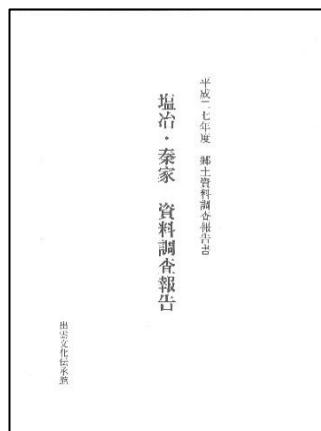
価 格 1,030円

頁 数 カラー・モノクロ35ページ

体 裁 A4判

内 容 悠久の歴史と豊かな自然により育まれた出雲・石見の優れた文化。  
かつて「國もの」と呼ばれた郷土の美術工芸品を、江戸から昭和までの優品63点により  
紹介。

平成28年



## 塩冶・秦家 資料調査報告書

編集・発行 出雲文化伝承館

価 格 700円

頁 数 モノクロ73ページ

体 裁 A4判

内 容 江戸時代に塩冶神社の神主家であった秦家に伝わる約800点の資料の概要を紹介し、総目録を掲載する。

平成28年



日展会員賞受賞記念

## 北本雅己展

編集・発行 出雲文化伝承館

価 格 1,700円

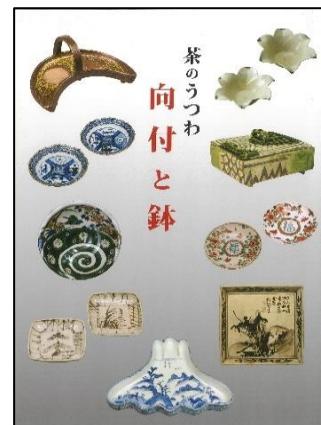
頁 数 カラー38ページ

体 裁 24.1cm×25cm

内 容 出雲市出身の洋画家で、日展や東光展で活躍し、県内初となる日展会員賞を受賞した北本雅己氏を作品35点により紹介。

※ 在庫、残りわずか！

平成28年



## 茶のうつわ 向付と鉢

編集・発行 出雲文化伝承館

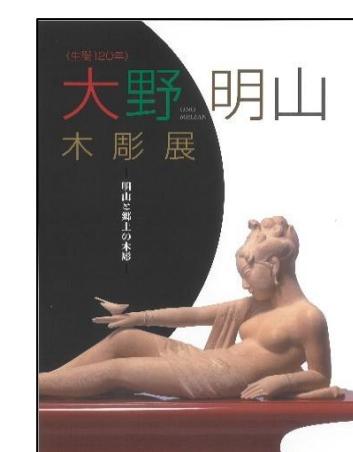
価 格 2,300円

頁 数 カラー・モノクロ68ページ

体 裁 A4判

内 容 茶事などで用いる向付や鉢など、桃山時代から江戸時代の魅力あふれる茶の器と茶箱84点を紹介。

平成29年



生誕120年

## 大野明山木彫展 一明山と郷土の木彫一

編集・発行 出雲文化伝承館

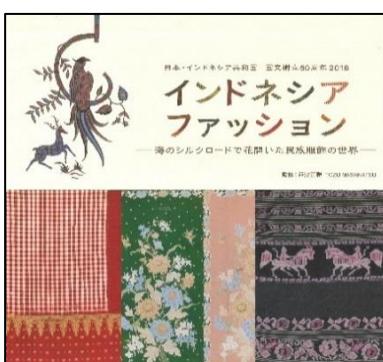
価 格 1,600円

頁 数 カラー43ページ

体 裁 A4判

内 容 独自の造形性で東洋の美を追い求めた郷土を代表する木彫家・大野明山を作品54点により紹介。あわせて島根の木彫家の優品34点も掲載。

平成29年



—海のシルクロードで花開いた民族服飾の世界—

## インドネシア ファッション

編 集 戸津正勝・町田市立博物館・一般社団法人NHKサービスセンター

発 行 一般社団法人NHKサービスセンター

価 格 1,000円

頁 数 カラー69ページ

体 裁 20.1cm×22.1cm

内 容 インドネシアの染と織の美を戸津正勝氏のコレクションからインドネシアの文化的多様性を内包する民族服飾72点を解説とあわせて紹介。

平成30年



### —私への旅—多納三勢展

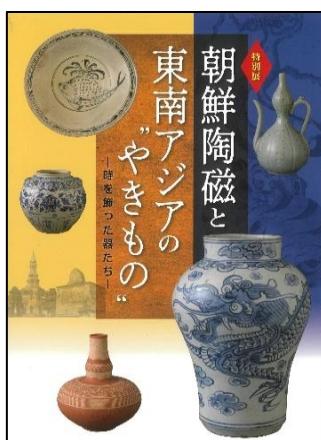
編集・発行 出雲文化伝承館・平田本陣記念館

価 格 2,000円

頁 数 カラー91ページ

体 裁 A4判

内 容 多納三勢氏の初期から近作まで69点を制作余話とともに紹介。



### 朝鮮陶磁と東南アジアの“やきもの”—時を飾った器たち—

編集・発行 出雲文化伝承館

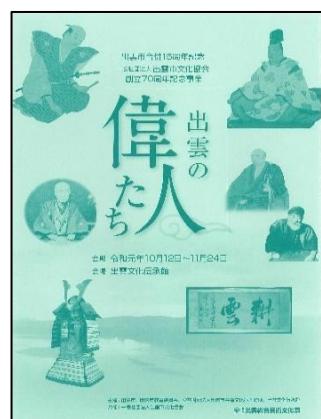
価 格 2,000円

頁 数 カラー・モノクロ78ページ

体 裁 A4判

内 容 19世紀までの朝鮮半島の高麗青磁や陶磁器、また近年注目されている東南アジアの焼物を展示して日本との文化交流の歴史とその美を140点余りの作品により紹介。

令和元年



### 出雲市合併15周年記念

### 出雲の偉人たち—伝えたい郷土の歴史と文化—

編集・発行 出雲文化伝承館

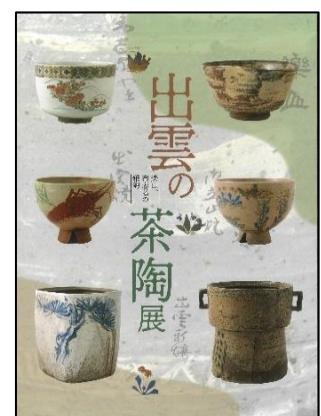
価 格 500円

頁 数 モノクロ22ページ

体 裁 A4判

内 容 出雲市ゆかりの政治家、実業家、文化人、宗教家など55名の事績を紹介。

令和元年



### 出雲の茶陶展—楽山、布志名の雅陶—

編集・発行 出雲文化伝承館

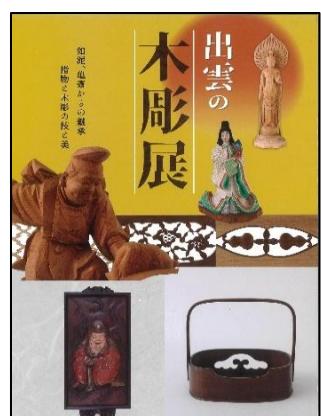
価 格 2,600円

頁 数 カラー・モノクロ79ページ

体 裁 A4判

内 容 楽山焼と布志名焼の茶碗や水指を中心に、数寄者の美意識が薫る茶碗、水指の優品約100点を紹介。

令和2年



### 出雲の木彫展 如泥、亀斎から嶺雲、明山 郷土の指物と木彫

編集・発行 出雲文化伝承館

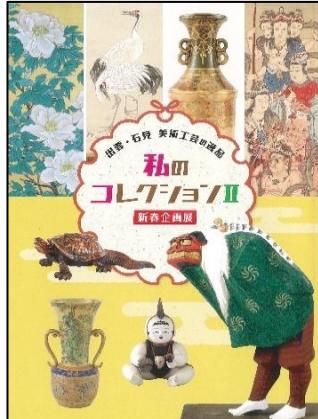
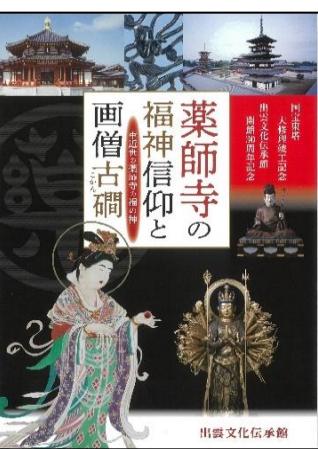
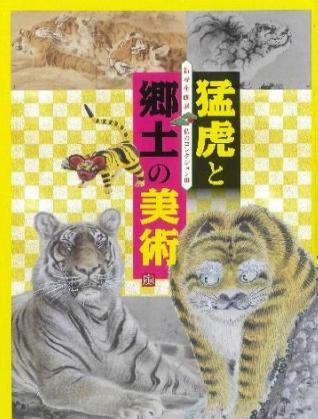
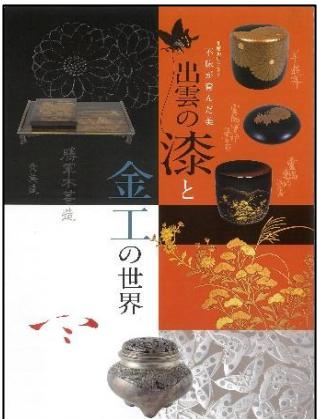
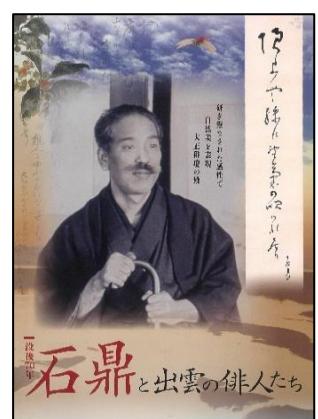
価 格 2,500円

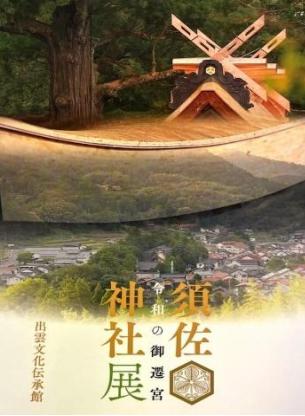
頁 数 カラー・モノクロ80ページ

体 裁 A4判

内 容 出雲の木彫や指物は松平不昧より指導を受けた小林如泥に感化され、のちに荒川亀斎などにも影響を与え内藤伸や荒川嶺雲などが活躍した。優れた技と美を継承した郷土の美術工芸を117点により紹介。

令和2年

	<p>令和3年</p> <p><b>私のコレクションII—出雲・石見 美術工芸の逸品—</b></p> <p>編集・発行 出雲文化伝承館</p> <p>価格 1,300円</p> <p>頁数 カラー・モノクロ38ページ</p> <p>体裁 A4判</p> <p>内容 郷土で家々や愛好家に大切にされてきた日本画・彫刻・漆芸・陶芸など江戸時代から現代までの出雲、石見ゆかりの美術工芸の逸品81点を紹介。</p>
	<p>令和3年</p> <p>国宝東塔大修理竣工記念・出雲文化伝承館開館30周年記念</p> <p><b>薬師寺の福神信仰と画僧古磬－中近世の薬師寺の福の神－</b></p> <p>編集・発行 出雲文化伝承館</p> <p>価格 2,500円</p> <p>頁数 カラー・モノクロ97ページ</p> <p>体裁 A4判</p> <p>内容 奈良・薬師寺の中近世の福神信仰の仏教美術を28点から紹介。あわせて大黒天を描いた浄土僧として著名な古磬の絵画32点を掲載。</p>
	<p>令和4年</p> <p><b>猛虎と郷土の美術－私のコレクションIII－</b></p> <p>編集・発行 出雲文化伝承館</p> <p>価格 1,300円</p> <p>頁数 カラー・モノクロ36ページ</p> <p>体裁 A4判</p> <p>内容 令和4年の干支にちなみ中国、朝鮮、日本の虎の絵画を中心に、郷土ゆかりの美術工芸を約60点から紹介。</p>
	<p>令和4年</p> <p><b>出雲の漆と金工の世界</b></p> <p>編集・発行 出雲文化伝承館</p> <p>価格 2,600円</p> <p>頁数 カラー・モノクロ91ページ</p> <p>体裁 A4判</p> <p>内容 松平不昧の指導により育まれた江戸や出雲の工芸職人の漆工芸と金工品の技と美の世界を126点の作品により紹介。</p>
	<p>令和4年</p> <p><b>石鼎と出雲の俳人たち</b></p> <p>編集・発行 出雲文化伝承館</p> <p>価格 2,000円</p> <p>頁数 カラー・モノクロ87ページ</p> <p>体裁 A4判</p> <p>内容 原石鼎没後70年にあたり、郷土が誇る石鼎の俳句や俳画を郷土ゆかりの江戸から昭和時代の俳人たちとともに紹介。</p>

	<p>令和6年</p> <p>新春企画展 郷土作家たちによる新春の寿ぎ—私のコレクションIV—</p> <p>編集・発行 出雲文化伝承館</p> <p>価 格 1,300円</p> <p>頁 数 カラー・モノクロ43ページ</p> <p>体 裁 A4判</p> <p>内 容 令和6年の干支「辰」をモチーフにした作品や、江戸時代から昭和までの屏風、掛軸、陶磁器、漆芸、木彫などの多様な郷土ゆかりの逸品を紹介。</p>
	<p>令和6年</p> <p>井原雲涯とゆかりの書家</p> <p>編集・発行 出雲文化伝承館</p> <p>価 格 2,000円</p> <p>頁 数 カラー・モノクロ85ページ</p> <p>体 裁 A4判</p> <p>内 容 井原雲涯の事績をたどるとともに、ゆかりの書家ならびに大正から昭和時代の出雲の書家の作品を78点紹介。</p>
	<p>令和7年</p> <p>没後70年 竹田霞村展</p> <p>編集・発行 出雲文化伝承館</p> <p>価 格 2,500円</p> <p>頁 数 カラー・モノクロ98ページ</p> <p>体 裁 A4判</p> <p>内 容 現在の出雲市下横町に生まれた日本画家・竹田霞村。没後70年にあたり、作品61点を紹介。花鳥画を得意とし、優雅で格調高い作品から72年の生涯に迫る。</p>
	<p>令和7年</p> <p>須佐神社展</p> <p>編集・発行 出雲文化伝承館</p> <p>価 格 2,000円</p> <p>頁 数 カラー・モノクロ71ページ</p> <p>体 裁 A4判</p> <p>内 容 令和の御遷宮を記念して、出雲市佐田町に鎮座する須佐神社の宝物、美術作品など74点を紹介。須佐神社の歴史や地域的な特徴を紹介する。</p>